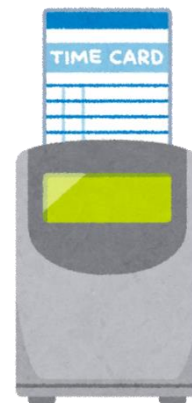


## 特集：労働時間

### 【労働時間】

近年、「働き方改革」が叫ばれ、様々な法律が改正・整備され、さらに高度プロフェッショナル制度や残業時間の上限設定などが変更されています。このように「労働時間」は、いろいろな場面で遭遇するキーワードです。この「労働時間」をテーマにした書籍をまとめました。「労働時間」を巡る法令上の規定の解説、関連する休暇の問題、さらには残業についての問題です。最後には、頭をもみほぐすための小説も紹介しました。

どうぞ、労働情報コーナーへ足をお運びください。



### 【書籍の紹介】

★**労働時間・休日・休暇** 労務行政研究所 【編】 (実務 Q&A シリーズ) 労務行政 (2020.8)  
366.32/319

2019年に施行された、働き方改革関連法では、生産性を向上しつつ長時間労働を是正するため、労働者の働き過ぎを防ぎ、ワーク・ライフ・バランスと「多様で柔軟な働き方」を実現する取り組みが求められています。その一方では、最近のコロナ禍で急速に一般化した、在宅勤務における労働時間管理等は大きな課題となっています。この本では、時間外労働・36協定、休日振替や代休、年次有給休暇、各種変形労働時間制等、労働時間・休日・休暇にまつわるテーマを多角的に取り上げまとめています。

★**Q&A 改正労働時間法制のポイント** —働き方改革関連法対応— 高仲 幸雄  
新日本法規出版 (2019.11) 366.32/316

2019年4月に施行された、労働時間法制の見直しについて解説します。総論で、働き方計画関連法や労働時間法制の見直しの全体像や施行日などについて解説します。その後の各論で、時間外労働の上限規制、年5日の年次有給休暇の付与(時季指定義務)、フレックスタイム制、高度プロフェッショナル制度、その他の改正として労働基準法以外の労働時間等設定改善法や労働安全衛生法についても解説します。

★**労働時間の法律相談** TMI 総合法律事務所 (最新青林法律相談 31)  
青林書院 (2020.4) 366.32/317

「働き方改革」関連法は、働く人々が、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で「選択」できる改革といわれています。企業にとっては、時間外労働の上限規制、年次有給休暇の時季指定義務、同一労働同一賃金など様々な対応が要求され、人件費の増加も予想されます。企業としても、このような要求に満足に対応できなければ、魅力ある職場として労働者から選ばれず、人事不足の要因となりえません。本書では、労働時間についての様々な問題に対して立ち向かってきた弁護士が、4章に分けて66の問題に答えていきます。



## ★「事業場外みなし労働時間制」の実務 —営業職の労働時間管理と賃金のトラブルを回避！—

伊藤 隆史 日本法令 (2014.9) 366.32/302

会社が労働者を雇用した場合、労働者の労務提供に対して賃金を払うことになります。労働基準法では、時間外労働についての割増賃金の支払い義務等が定められていることから、会社としては、労働者の労働時間を把握する必要があります。この場合、事業所内の勤務は、退勤システムで把握が可能ですが、社外での対応が多い営業職では、労働時間の把握が困難です。このような、事業所外での勤務に対する労働時間管理についての「みなし労働時間制」についての注意点を解説します。

## ★年次有給休暇制度の解説とQ&A 改訂7版

労働調査会出版局【編】 労働調査会 (2020.4) 366.32/160/6

年次有給休暇は、毎年、労働者に一定日数の有給休暇を与えることによって、労働者が安心して休養を取り、心身の疲労を回復させることを目的としています。また、年次有給休暇の取得は、家庭生活の充実と働きがいのある質の高い労働へとつながるものであり、労働時間や休日などとともに重要な労働条件のひとつとなっています。しかし、わが国では、欧米と比較すると、有給休暇の取得率が低いのが現状です。いかに有給休暇の取得をしやすくするのか、有給休暇取得の注意点など、様々な疑問に答えていきます。

## ★従業員の子育て・介護の制度マニュアル —モデル規程とチェックシートで総点検！—

OURS 小磯社会保険労務士法人【編】 (労政時報選書) 労務行政 (2018.11) 366.32/315

妊娠・出産・育児・介護については、育児・介護休業法のほか、労働基準法、男女雇用機会均等法などの各法律において、様々な措置の定めがなされています。これらの措置は、就業規則、育児休業規程、介護休業規程など複数の規定にわたることが多いのです。その煩雑さを解消するため、「モデル規程」を示して、解説を加え、さらに「チェックシート」で規定に漏れがないかを確認できるようにします。

## ★育児介護休業の実務と手続き —書式例と給付金・助成金・モデル規程例も充実 休業社員・

労務担当者・管理職の必携ガイドー 岡田 良則・桑原 彰子 自由国民社 (2017.3) 366.32/310

男女雇用機会均等法、次世代育成法など、子どもを産み、育てながら働くことができるように、法律の改正が続いています。さらに育児介護休業法、雇用保険法などの改正法が成立し、段階的に育児、介護関係の制度が改正されています。このような法令の改正に対応し、図表を用い、さらにモデル規程や各種様式などを取り入れて、実務に役立つようまとめます。

## ★未払い残業代請求 —法律実務マニュアル— 旬報法律事務所 学陽書房 (2014.4) 366.32/303

労働基準法では、就業規則の所定勤務を超える就労や休日・深夜の労働に対し、割増賃金の支払いを使用者に義務付けています。法がこのような規制をするには理由があります。それは、人は働き過ぎると健康を害し、死に至ることもあるからです。ところが、連合総研の調査によると、割増賃金を全く支払われない人が7%近くいるとのこと。また、名ばかり管理職にして、残業代を全く支払われない人もいます。このような立場の人に残業代を支払わせる訴訟について、論点を整理しながら、残業代請求訴訟の流れを弁護士向けに解説します。

## ★わたし、定時に帰ります。 朱野 帰子 新潮社 (2018.7) 080/578

こちらは小説です。絶対に残業しないと心に決めている会社員の結衣。時には批判されることもあるが、彼女には、どうしても残業したくない理由があった。仕事が最優先の元婚約者、風邪をひいても休まない同僚、すぐに辞めると言い出す新人…様々な社員に囲まれて働く結衣の前に、無茶な仕事を振って部下を潰すという噂のブラックな上司が現れる。働き方改革と叫ばれている今、職場の人たちの価値観の違いを描いた作品。